



# 登山だより

## ■六月行事日程

一日～七日

聖天秘供(聖天堂)

四日、十六日、二十八日

弁天様御縁日

四日～五日

信徒峰中修行会

六日、十四日

御詠歌勉強会(十時山麓不動院)

八日

仏舍利詣り(仏舍利塔)

十九日

納札供養柴燈大護摩供

(十三時祈祷殿大広場)

二十五日

月例写経会

(十三時山麓不動院)

二十六日

高尾山とんとんむかし

「語り部の会」

(十二時半山麓不動院)

二十一日

飯縄様御縁日

神徳報謝百味飲食供

(九時大本堂)

☆神徳報謝百味飲食供

高尾山御本尊飯縄大権

現様の日々の御加護に感謝

し、沢山のご供物を捧げて

御本尊様威光倍増の為、御

供養申し上げる法要です。

御志納金 一口三千円以上

二十八日

奥之院開扉供養

(十時奥之院)



毎日の お護摩奉修時間	
(4月15日～10月31日まで)	
午前 5時 30分	
〃 9時 30分	
〃 11時 00分	
午後 0時 30分	
〃 2時 00分	
〃 3時 30分	
ご講中・団体等御相談 下さい。	

## 高尾山の昆虫

### オナガアゲハ

79

五月にもなると、高尾ではツツジの花等が満開で、アゲハチョウが盛んに飛び交いますが、黒い色彩をした種は何種かいて、慣れないと区別が難しいと思います。



その中の一つのオナガアゲハ(尾長揚羽)は実にスマートな蝶で、まるで尾を手で引つ張って引き延ばしたかのような、独特の翅の形状をしています。

花を吸蜜する様子をカメラに収めようとすると、なかなか止まってくれず、やきもきすることもしばしばです。

近似種のクワアゲハによく似ますが、より細く翹末端の尾状突起が長く突出することで区別がつきます。

翅型が一番似ていると感じるのは、ジャコウアゲハで、この種は腹端から麝香を思わせる匂いを発することで知られています。

そして幼虫時から体内に蓄積した毒性を持ち、鳥たちがうっかり捕食すると大変な目に遭って懲り、その後は敬遠するようになります。

オナガアゲハはジャコウアゲハに擬態することによって、身を守る術(ベイツ擬態)を学び、独特の翅型に進化した典型的な例なのかも知れません。

(文) 松島 孝・撮影 佐伯 元行

## 訂正のお知らせ

先月号十ページの本文中四行目と、上段写真右上のキャプションにあります、「東日本物故者供養塔」を「東日本大震災物故者供養塔」と訂正させていただきます。

茲に謹んでお詫び申し上げます。



## 高尾山報助成金

### 御志納のお願い

当山では、大護摩修行や星祭り等により御縁を結ばれた御信徒様に高尾山報を送っております。

引き続きご愛読されますよう、皆様方の助成金御志納をお願い申し上げます。

高尾山薬王院ホームページ  
<http://www.takaosan.or.jp>

発行所  
東京都八王子市高尾町2177  
大 本 山  
高 尾 山 薬 王 院  
郵便番号 193-8686  
電話(042)-661-1115(代)  
FAX(042)-664-1199  
発行人 菅谷 秀文  
編集人 渋谷 秀芳  
印刷 ヒラツカ印刷社  
毎月1回1日発行  
1部50円